

1 電話(011)242-3111(代) www.yomiuri.co.jp

# 待機児童5.5%増加

## 来年度ゼロ 27市区「見通せず」

## 74市区調査

認可保育所などへの入所を希望しながら入れない「待機児童」について、読売新聞が全国の主要自治体に今年4月現在の状況を調査したところ、回答した68市区のうち7割にあたる48市区で待機児童が解消されていないことがわかった。人数は計84,508人と、昨春より4,399人(5.5%)増えていた。政府は保育の受け皿を50万人分増やし、2017年度末の待機児童解消を掲げるが、48市区のうち27市区は、17年度までの解消が見通せないと回答した。(関連記事3面)

### 48市区なお84508人

本紙の調査は、共働きのみられる東京23区と20政令市、県庁所在地の計74市区で保育の利用希望が多いと

を対象に行った。待機児童がいると回答した48市区のうち、28市区は昨春よりも増加した。施設整備が順調に進まなかった本市や同9人の盛岡市のほ

●昨年4月との比較  
集計中・未回答



ことなどが要因とみられる。減少したのは仙台市や東京都葛飾区など20市区だった。待機児童がないのは、昨春397人だった熊本市や同9人の盛岡市のほ

●待機児童の解消予定時期



か、昨春もいなかった名古屋、千代田区など20市区。最も多かったのは、昨春の国の調査で全国最多だった世田谷区の1198人で、さらに16人増えた。次いで、岡山市729人、江川区397人など。昨春比で増加数が最も多かったのは岡山市で595人増。同市は「これまで待機児童に数えなかったケースも含めたため」と説明した。

認可保育所 保育士の数や園児1人当たりの面積などで国の基準を満たし、都道府県から認可を受けた保育施設。全国に約2万3000か所。認可を受けていない施設に比べ、保育の体制が充実し、保育料も割安なため、入所を希望する保護者は多い。

待機児童 認可保育所や小規模保育所などに入所を希望しても入れず、順番待ちをしている児童。昨春は全国で2万3167人。ただ、①特定の保育所を希望している②自治体が補助を出す認可外保育所に入ったなどのいわゆる潜在的な待機児童を含めるかどうかは自治体の判断に委ねられている。

待機児童の解消予定時期については、19市区が「18年度かそれ以降」と回答。時期が「未定・不明」も8市区あり、国の解消目標時期より遅れそうな自治体が目立った。保育定員については回答した全市区が約27000人、約30人増やし、全体で約4万人増えた。ただ、集計で

# 保育所拡充 追いつかず

読売新聞の待機児童調査では、都市部を中心に待機児童解消が容易ではない実態が改めて明らかになった。保育のニーズは高まる中、施設の整備に必要な土地や保育士の確保は困難さを増している。思うように受け皿を整えられない自治体の苦悩も浮かび上がった。(社会保障部 辻阪光平、小沼聖実、本文記事1面)

スクリーン  
SCANNER

## 待機児童ゼロへ自治体苦悩

◇高止まり続く  
臨海部に高層マンションが林立する東京都中央区。今年の待機児童は昨年の倍以上の263人。区内に住む翻訳業の女性(39)は今春、4歳と2歳の姉妹を同じ保育所に預けようとして申請したが、次女だけが入れなかった。「保育所入所が大変とは聞いていたが、いざ自分がそうなる」と、途方に暮れた」と振り返る。

子ども・子育て支援新制度の受け皿への総額を削減し、子育て支援政策。昨年4月にスタート。保育が必要な子どもを自治体の責任とす。子ども・子育て支援新制度の受け皿への総額を削減し、子育て支援政策。昨年4月にスタート。保育が必要な子どもを自治体の責任とす。

◇整備進まず  
保育施設の整備が計画通り進まない自治体もある。東京都杉並区では昨年、保育所の用地探しに難航し、予定していた整備計画のうち、400人分の確保が間に合わなかった。今年度は、区立公園内に保育所を建てる計画を打ち出したが、ある公園の周辺では「子どもの遊び場や災害時の避難場所がなくなる」と懸念が噴出している。

◇大幅に減らす例も  
一方、待機児童を大きく減らした自治体もある。昨春の397人から今年度は待機児童を解消した熊本県。保育現場で働く補助スタッフが保育士資格を取る際、受講料の半額を支援するほか、比較的短い期間で開設できる小規模保育所の整備も進めた。

た。このため、都市部を中心に、全国平均でも0.61倍に定員を上回る応募が続く。待機児童数は高止まり。世田谷区は「保育士が傾向だ。東京都荒川区の担当者も「予想を超える勢いで申し込みが増え、施設整備が追いつかない」と明かす。

## 利用対象者拡大・用地・保育士不足

※6月3日時点の調査を基に、東京都庁、区と広島市、福岡市は先計中、市部、金沢、那覇の3市は未回答。発表済開示へ



自治体名	待機児童数(人)	増減率(%)
	(昨年4月からの増減)	
1 東京都世田谷区	1198 (16)	1.4
2 岡山市	729 (595)	444.0
3 東京都江戸川区	397 (50)	14.4
4 東京都板橋区	376 (-2)	-0.5
5 大分市	350 (-134)	-27.7
計 48市区	8458 (439)	5.5

自治体名	待機児童数(人)	増減率(%)
	(昨年4月からの増減)	
1 岡山市	729 (595)	444.0
2 高松市	321 (192)	148.8
3 東京都中央区	263 (144)	121.0
4 鹿児島市	151 (127)	529.2
5 東京都荒川区	164 (116)	241.7

待機児童とともに、課題として残るのが、潜在的な待機児童だ。

今回の調査では、自治体が「保育が必要」と認定したのに、認可保育所などに入っていない児童が約6万8000人に上った。待機児童約8000人を引いた約6万が認定を受けながら、国の基準を満たした保育施設を利用してきていないことになる。

この中には、親の判断で幼稚園に入れた場合などもあるが、育児休業の延長など自治体が待機児童として数えなくともいい、潜在的な待機児童

## 潜在的待機6万人

昨春時点 別の施設希望者など

が多く含まれているとみられる。こうした事情を踏まえ、岡山市は今春から、数え方を広げ、潜在的な待機児童の一部も含めるようにした。担当者は「市民感情に照らし、希望する3か所全ての保育所に入れない場合は全て待機児童に含めるようにした。支援が必要な親を見える形にしないと、本格的な対策も進められない」と話す。

一方、国は今年3月、潜在的な待機児童について、昨春時点で全国に約6万人いることを明らかにした。

自治体は積極関与を「保育園を考慮する親の存在(東京)の普及促進紀代表は、「自治体が土地や保育人材確保の支援に力を注ぎ、事業者や地域住民に積極的に関わっていか

2014年秋にオープンした東京都中央区の認可保育所。保育士は給食の時間、手を休める暇がない

今年4月の待機児童数の状況